

「不動産ファンドフォーラム2009イン仙台」
“地方都市における不動産証券化セミナー”

日 時：平成21年11月24日(火) 13:30～18:00 (受付13:00～)
会 場：仙台商工会議所 7階大会議室 仙台市青葉区本町2-16-12 TEL 022-265-8181
参加費：無 料 定 員：100名 1社2名まで(申込者多数の場合は抽選)
共 催：アセットブレインズ仙台ネットワーク / 仙台商工会議所不動産部会
後 援：社団法人不動産証券化協会 / 河北新報社 / 建設新聞社 / 仙台経済界

- 主催者挨拶 アセットブレインズ仙台ネットワーク 事務局長 佐々木 正之
 - ◇ 地方における不動産証券化市場活性化事業について
- 第1部 『日本の不動産投資市場の現状分析と将来展望』
 - ◇ 「調整局面」にある不動産投資市場を分析し、今後の展望を解説
 - ◇ 地方都市における不動産証券化ビジネスの取組み方
- 講 師：宮城大学 事業構想学部 教 授 田邊 信之 氏
(前ジヤパンエクセントアセットマネジメント株取締役企画管理本部長)
- 第2部 『地域金融と証券化ファイナンスの可能性』
 - ◇ 仙台新水族館の証券化スキーム構築におけるポイント
 - ◇ 金融技術の駆使と地域経済活性化・各地方都市の事例研究
- 講 師：(株)ワンアド・キャピタル・アドバイザーズ ディレクター 北村 造 氏
- ◆ 『名刺交換会』

ご案内

日本における不動産証券化は1990年代後半にスタートして以降、2001年のJ-REIT誕生を経て2003年頃から急速に発展・成長してきました。しかし現在の不動産投資市場は米国発の「世界的金融危機」の影響を受け、不動産融資の収縮から不動産取引が停滞して、全国的な地価下落を招き、あらゆる面において「調整局面」にあると言わざるを得ません。

国土交通省の調査では2008年度に証券化された不動産資産総額は、約3.1兆円で前年対比35%と大幅に減少しております。不動産投資ビジネスを巡る事業環境は日に日に厳しさを増していますが、歴史的な政権交代によって大きな変化が予想され、再編・淘汰を経て生まれる“新しい不動産ファンド”的ビジネスモデル構築への期待が高まっています。

「地方活性化」はわが国の重要な政策であり、不動産証券化の導入でいかに地方不動産を活性化するかが地方都市において大きな課題となっており、地域金融が中心となった「官民一体型ご当地ファンド」の組成が求められております。この様な状況の下、調整局面にある不動産投資市場を最新の情報に基づいて分析し、「環境変化への対応策及び中長期的な展望」と、「地域金融と証券化ファイナンスについて」不動産理論と実践の双方に精通した講師に解りやすく解説していただきます。本フォーラムが地方都市における不動産証券化ビジネスの一端を担い、皆様のお役に立てれば幸いでございます。趣旨のご理解とご賛同いただき、ぜひともご参加賜りますようよろしくお願い申し上げます。

お申込方法 参加申込書に必要事項を記入しFAXかMAILにて申込み FAX 022-371-6880